

# 病院図書室と県立図書館との連携

## －地域の医療者や一般市民へ，病院図書室ができること－

深谷里子

社会福祉法人<sup>恩賜  
財団</sup>済生会支部 埼玉県済生会栗橋病院

埼玉県済生会栗橋病院は，平成 26 年より埼玉県立久喜図書館との連携を開始した。これまでの連携のあゆみについて病院側の視点から報告する。

医療法第 22 条および第 4 条に定められている「地域医療支援病院」として，当院職員だけでなく，地域の医療関係者への情報提供の方法を模索するなかで，平成 26 年 3 月より，同じ久喜市内にある埼玉県立久喜図書館との連携を開始した。

地域の医療関係者に病院図書室を利用していただく上で「ハード面」「利用時間」等の課題があったが，公共図書館を窓口とし，病院図書室は情報面・資料面でのバックアップを行うというスタイルで，病院図書室への来館利用ができなくても情報ニーズに資することができるのではないかと考えた。

### 【連携のあゆみ】

- |              |   |
|--------------|---|
| 平成 26 年 3 月  | 所蔵目録や図書室概要を持参し，県立図書館を訪問した。病院図書室と司書が提供できる情報提供についてご説明し，連携を開始              |
| 平成 26 年 5 月  | 図書館担当者向けの医中誌 Web 講習会の講師として招聘して頂く  |
| 平成 26 年 10 月 | TONE 感染管理カンファレンスにて医療情報の入手方法について案内（県立図書館の利用案内も含む）                        |
| 平成 26 年 10 月 | 埼玉県済生会栗橋病院の病院祭「健康すくえあ」にて県立図書館利用案内パネル展示および県立図書館担当者が常駐し説明もしていただく（以後，毎年参加） |
| 平成 28 年 12 月 | 一般市民向け医中誌 Web 講座の講師として招聘して頂く  |
| 平成 29 年 3 月  | 医学雑誌選書にあたり，情報提供   |
| 平成 29 年 11 月 | 一般市民向け医中誌 Web 講座（予定）  |

医療現場での新しく正しい情報へのニーズは，医療施設の規模や図書室の有無に関係ない。地域の小規模医療施設や福祉関連の施設で働く職員からは，日々の治療やケアに迷った時に，どこで情報を得ればいいかが分からないという声も聞かれた。病院で行われているさまざまな地域連携カンファレンス等の機会を利用し「困ったら県立図書館へ，病院図書室も連携しています」の周知に取り組みたい。

### 参考文献

深谷里子．県立図書館と連携し「調べたい，知りたい」に応える．済生.92(8):12-13.2016